

=====
** 日本学術会議ニュース・メール ** No.572 ** 2016/12/22
=====

■-----
<論文募集期間延長>

第17回アジア学術会議フィリピン大会 国際シンポジウム開催案内について
-----■

日本学術会議会員、連携会員及び協力学術研究団体各位

第17回アジア学術会議フィリピン大会 国際シンポジウム
開催案内について

アジア学術会議事務局長
吉野 博

※第17回アジア学術会議（SCA）フィリピン大会の開催について、下記2点に変更となりましたので、お知らせいたします。

アジア各国の研究者が一堂に会して研究成果を発表するとともに、その応用について議論するまたとない機会ですので、奮って応募していただけますようお願いいたします。

1. 論文募集期間が延長されました。

<変更後のスケジュール>

2017年2月15日： 論文要旨（Abstract）提出期限

2017年3月15日： 審査結果通知

（Notification of acceptance of Paper）

2017年4月15日： 発表者登録期限

（Registration of Presenting Authors）

2017年4月30日： 論文全文（Full Paper）提出期限

2. 登録料について、学生向けディスカウント（半額）が設けられました。

■趣 旨

第 17 回アジア学術会議 (SCA) フィリピン会合は、2017 年 6 月 14 日 (水) から 6 月 16 日 (金) まで、フィリピンのマニラで開催されます。

この中で、以下をテーマとした国際シンポジウムを開催します。

(テーマ)

Science, Technology, and Innovation for Inclusive Development

(サブテーマ)

1.Re-engineering Research (in the Humanities, Social Sciences, and Governance and Education) Towards Inclusive Growth

2.Eco-environmental studies and Ecological Engineering

3.Human Health and Biotechnology

4.One Health: Connecting Human, Animal, and Ecosystems Health

5.Gender Integration and Mainstreaming in S&T Innovations

6.Disaster Risk Reduction of Natural Disasters caused by Climate Change, Earthquake, and Tsunami

シンポジウム主催者であるフィリピン国家研究会議 (NRCP) では、このテーマに即した科学的研究の成果について広く論文を募集致します。公募した論文につきましては、審査の上、第 17 回アジア学術会議国際シンポジウムの機会に発表・議論の場を提供いたします。

■スケジュール

2017年2月15日： 論文要旨 (Abstract) 提出期限

2017年3月15日： 審査結果通知

(Notification of acceptance of Paper)

2017年4月15日： 発表者登録期限

(Registration of Presenting Authors)

2017年4月30日： 論文全文 (Full Paper) 提出期限

■第 17 回アジア学術会議スリランカ会合国際シンポジウム

日 程：2017年6月14日～6月16日

会 場：Philippine International Convention Center

(マニラ、フィリピン)

主 催：フィリピン国家研究会議

(National Research Council of the Philippines)

■第17回アジア学術会議フィリピン会合及び論文募集の詳細については以下をご覧ください。

※上記変更点については、現在 HP 更新中

- ・日本学術会議事務局HP内

<http://www.sci.go.jp/ja/int/sca/index.html>

- ・フィリピン国家研究会議 (National Research Council of the Philippines)

<http://www.nrcp.dost.gov.ph/>

- ・第17回アジア学術会議専用サイト

<http://sca2017manila.ph/>

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj_info です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/doukou_new.html

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようお取り計らいください。

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あらかじめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.sci.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34